

『東京シャッターガール』原作の桐木憲一ほか、豪華作家陣による 新作描き下ろしまんが作品『えふらぼ!』9月27日より公開開始!!

フォトグラファーのためのプロラボ※[『FLAT LABO』を運営する、株式会社SHOT JAPAN (東京都新宿区 代表取締役：島原創) は、プロラボ※の日常を舞台にした新作描き下ろしまんが作品を発表いたしました。



©FLAT LABO, INC.

※プロラボ 業務用の高画質プリンターでアート作品をプリント出力し、展示用の額装、パネル加工を行う工房。写真家だけではなく、イラストレーター、漫画家、書家など、様々なジャンルの2次元アーティストが利用するサービス。

豪華作家陣の共演により実現した本作品は、実在のプロラボ企業を舞台に、現実世界の人物と異次元世界の美少女キャラクターが織りなす、【コミカル”写真業界”ファンタジー】作品です。

世界の家電市場で日本メーカーが90%以上ものシェアを誇る『デジタルカメラ』緻密な計算と職人の技で作られる高品位レンズと、デジタルテクノロジーの粋を極めたCMOSイメージセンサー。アナログとデジタルの複合体であるデジタルカメラ市場への参入は、人工衛星を作ることよりも難しいと言われています。

そんな、「デジタルカメラメーカー大国日本」ですが、写真を美術館品質でプリント・額装する「プロラボ」という業種の知名度はとても低く、欧米諸国と比べてもアート作品を展示する文化はまだまだ一般に浸透していません。

本作品は、「プロラボ」「プロメラマン」の日常を、多くの日本人が親しみやすい「マンガ」というメディアを通じて、広く知ってもらおうという企画です。

作家陣は、映画『東京シャッターガール』『金沢シャッターガール』の原作者として知られる桐木憲一氏を始め、コスプレイヤーの元祖的存在である漫画家 一本木蛮氏が原作を担当。

また、マンガは『がんばる! ストーカー』作者 伊藤広明氏、『ポケモン・ザ・ムービーXY 光輪の超魔人フーパ』の漫画作者 上村ぎん氏が担当します。

伊藤広明氏、上村ぎん氏は夫婦であり、マンガ家として、特にゲーム業界で知名度の高い作家です。今回の作品は、両氏にとって初の夫婦共作マンガ作品となります。

原作：一本木蛮
まんが：伊藤広明 & 上村ぎん
監修：桐木憲一



[一本木蛮 @bang_ipp](#)

漫画家、『まめしばコ!』『同人少女JB』『勇者コジロー2』

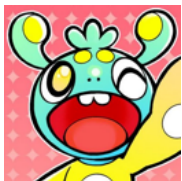
コメント「学生時代、写真部にいたのにプロラボという存在を知りませんでした。こんな世界があったのか!と思いながらも「面白くなくっちゃマンガじゃない」の精神で楽しく原作を担当させていただいております。これからすごい展開も待ち受けております!お楽しみに〜♪」



[伊藤広明 @koumei_shokushu](#)

漫画家、代表作『がんばる! ストーカー』

コメント「実際にある写真会社『FLAT LABO』さんを舞台にしたファンタジーでハートフルな漫画を描かせていただきました。妖精の女の子二人が盗撮されたり裸になったり・・・と大変な目に! FLATLABOの小須田翔が『男気』を見せます!是非ご一読を!」



[上村ぎん @Gin_x1](#)

漫画家、代表作『ポケモン・ザ・ムービーXY 光輪の超魔人フーパ』

コメント「写真家さん向けのプロラボを舞台にした漫画とお聞きしていたのですが、妖精の女の子と写真家の男性が一枚の写真を追うと言う不思議な漫画のお話を頂いて驚きました。児童誌で活動していた自分には今まで描いた事の無い絵柄で、初めて女の子メインのお話を描かせて頂いたので新鮮で楽しかったです。貴重な機会を頂けた事嬉しく思います!」



[桐木 憲一 @kenichi_kiiriki](#)

漫画家、イラストレーター/GAMESアートディレクター『金沢/シャッターガール』連載中。2018年映画春公開。漫画『東京シャッターガール』。映画『東京シャッターガール』(監督・手塚眞/小林幹幸/寺内康太郎) / 『定本オサムシに伝えて』

コメント「一本木蛮先生、伊藤広明先生、上村ぎん先生による新しいカメラ漫画が生まれました。『FLAT LABO』という現実にあるプロラボさんを舞台にしたファンタジー作品という新鮮な試み、一読者としても続きがとても楽しみです!」

あらすじ

東京新宿にある、フォトグラファー御用達のプリントラボ『FLAT LABO』（フラットラボ）。ラボの責任者である小須田翔（こすだ しょう）は、仕事終わりに、買ったばかりのデジタルカメラで東京の夜景を撮っていた。

小須田がシャッターを切る瞬間、突然目の前に現れた”裸の双子の少女”。

何かとてつもない事情を抱えているような二人は、住み込みアルバイトとしてラボで働くことに。

果たして、彼女たちは何者・・・？ そして何のためにラボで働くのか・・・？

登場キャラクター



小須田 翔（こすだ しょう）：画像右

FLAT LABOのエースディレクター。写真を愛し、写真に愛された小須田は、フォトグラファーの頭にある作品イメージを忠実にプリントで再現する事を仕事にしている。本作はすべて彼の妄想で、フィクションである。

キララ：画像中央 ヒカリ：画像左 謎の双子の少女。帽子の中に隠されたのは・・・

作品公開スケジュール

9月27日（水）～FLAT LABOサイト上で作品公開開始。

<http://flat-labo.com/f-labo/001>

執筆中の原稿



■株式会社SHOT JAPANについて

あらゆるジャンルのフォトグラファーの「自己発信」と「作品販売」をサポートするオンラインギャラリーサービス『SHOT JAPAN GALLERY』運営のほか、展示スペースを併設したハイクオリティなプロラボサービス『FLAT LABO』も展開。また、日本国内600名以上のフォトグラファーネットワークを活かし、各種イベントの受託撮影サービスも行っています。



■プロラボサービス FLAT LABOについて

フラットラボでは写真やイラストの最高品質のデジタル出力から、各種パネル化、額装のサービスを行っています。一人ひとりのコミュニケーションを大切にして、対話の中で生まれるヒントを元に作品にとって最適なプリントや最適な加工方法をご提案いたします。



FLAT LABO

【株式会社SHOT JAPAN 会社概要】

本社所在地：〒162-0067 東京都新宿区富久町16-8 新宿ユニオンビル201

設立年月日：2013年11月

資本金：78,000,000円（2016年9月現在）

代表：代表取締役社長 島原 創

事業内容：WEBサービスの企画、開発、運用・デジタル映像機器レンタル、販売・フォトグラファー等、映像クリエイターのマネジメント、プロモート・デジタルコンテンツ、各種出版物の企画・制作、上記に付帯、関連する一切の業務

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社SHOT JAPAN 担当：島原 電話：03-6380-0219 携帯：090-7421-9580
メールアドレス：info@shot-japan.co.jp